

通訳案内士(ガイド)試験
中国語過去問題解答集

平成18年～22年
(参問23～28年付)

【繁体字版】

— 国家試験必携 —

第1次(記述)試験の問題と解答
出題傾向と対策
問題の分析解説
合格者の体験記

(日本) 現代中国語学院創立者

(中国) 遼寧大学漢語教学中心名誉教授

本林教衡 主編著

現代中国語学院 出版部

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

まえがき

通訳案内士（ガイド）試験〔中国語部門〕（通称中国語ガイド試験）は、語学に関する唯一の国家試験で、中国語資格試験としては最も伝統が古く既に約半世紀の歴史があります。中国語ガイド試験の受験者数は英語に次いで最も多く、2008年には1,593名に上りました。一次の中国語記述試験合格率は恐らく20%程度と思われませんが、中国語ガイド試験の合格者は、中国語スペシャリストとして認められているのです。

しかしながら、台湾など“繁体字”で中国語を学習した受験生には、試験の難しさと同時に、“簡体字・ピンイン”の出題が長らく受験上での大きな問題となっていました。2006年度にようやく制度改正で繁体字版の問題も選択できるようになり、台湾などからも多くの受験生が参加するようになりました。

編者は1974年よりガイド試験対策クラスを担当し、多くの合格者を指導して参りました。編者の教室では“簡体字版”の教材を使って指導していますが、多くの繁体字学習者からの希望もあって、この度“繁体字版”の過去問題集を編集致しました。

本書は、過去の通訳案内士試験中国語第1次記述式問題の内、繁体字版で出題された平成18～22年度の試験問題、並びに平成23～28年度の参考問題(*)について、その模範解答・分析および解説を収めました。中文読解問題については、単語(生詞)や翻訳のポイントについて詳しく解説し、模範訳例と共に文章の大意をつけました。和文中訳問題については、複数の模範解答例をつけて参照できるようにしました。また単語問題やその他の問題についても、できるだけ詳しく解答・解説を致しました。(*参考問題は実際に出題された問題内容とは異なる部分があります。)

過去の試験問題をひもといて、その傾向を知り対策を立て勉強することは、試験突破への常套手段と言えるでしょう。中国語通訳ガイド試験合格を目指す皆さんが、この本を活用され、多くの方が夢をかなえられんことを心より願っております。

2017年 5月 編者

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

目次

【繁体字版】中国語ガイド試験に励む皆さんへ

〔中国語ガイド試験に関する詳細（出題傾向と対策）〕	1
Ⅰ）中文読解・中文和訳に関する問題	2
Ⅱ）〈1〉和文中訳に関する問題（作文）：	2
〈2〉和文中訳に関する問題（日本文化用語説明）：	3
Ⅲ）単語や語彙（成語・慣用句を含む）に関する問題：	4
◎日本文化に関する用語説明の対策について（補足）：	6
◎第2次試験について：	9
◎通訳案内士（ガイド）試験の実施概要：	10
◎中国語ガイド試験参考データ：	11
〔表1〕1991年～の受験者数・合格者数（中国語部門）	11
〔表2〕2001～2014年中国語第1次(記述)試験出題内容一覧	12

通訳案内士(ガイド)試験

<u>第1次(記述)試験問題と解答（分析解答付）【繁体字版】</u>	15
【繁体字版】平成18年度 通訳案内士国家試験	16
一 本文 16	三 翻訳のポイント 21
二 生詞 19	四 模範解答 23
【繁体字版】平成19年度 通訳案内士国家試験	27
一 本文 27	三 翻訳のポイント 33
二 生詞 31	四 模範解答 35
【繁体字版】平成20年度 通訳案内士国家試験	41
一 本文 41	三 翻訳のポイント 48
二 生詞 45	四 模範解答 51
【繁体字版】平成21年度 通訳案内士国家試験	57
一 本文 57	三 翻訳のポイント 65
二 生詞 61	四 模範解答 68

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

【繁体字版】平成 22 年度 通訳案内士国家試験	73
一 本文	73
二 生詞	77
三 翻訳のポイント	81
四 模範解答	84
【繁体字版】平成 23 年度 通訳案内士国家試験	90
一 本文	90
二 生詞	94
三 翻訳のポイント	100
四 模範解答	103
【繁体字版】平成 24 年度 通訳案内士国家試験	109
一 本文	109
二 生詞	114
三 翻訳のポイント	117
四 模範解答	121
【繁体字版】平成 25 年度 通訳案内士国家試験	128
一 本文	128
二 生詞	133
三 翻訳のポイント	138
四 模範解答	142
【繁体字版】平成 26 年度 通訳案内士国家試験	149
一 本文	149
二 生詞	154
三 翻訳のポイント	159
四 模範解答	163
【繁体字版】平成 27 年度 通訳案内士国家試験	170
一 本文	170
二 生詞	177
三 翻訳のポイント	183
四 模範解答	188
【繁体字版】平成 28 年度 通訳案内士国家試験	196
一 本文	196
二 生詞	203
三 翻訳のポイント	213
四 模範解答	220
ガイド試験合格体験記	229
平成 25 年度合格者 (男性)	230
平成 24 年度合格者 (女性)	234
平成 23 年度合格者 (男性)	236
平成 20 年度合格者 (女性 N.M)	238
平成 19 年度合格者 (女性 K.T)	240
平成 12 年度合格者 (女性 Y.N)	244

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

一 【繁体字版】中国語ガイド試験に励む皆さんへー

〔中国語ガイド試験に関する詳細（出題傾向と対策）〕

現代中国語学院出版部

通訳ガイド試験は既に半世紀以上の歴史がありますが、2006年（平成18年）に通訳案内士法が改正され、「通訳案内士試験」（ガイド試験）に名称が変更されました。主な変更点としては、海外でも受験が可能になり、近年は北京・香港・台北の各都市で中国語の第一次試験が実施されています。また中国語記述試験では繁体字版が作成され、簡体字または繁体字の問題を選択できるようになりました。この頃より受験生も大幅に増加して、2005年以降では毎年1500～2000人余りが受験、合格者も毎年150～200名余りに達しています。さらに試験制度も一部変更され、第一次試験では外国語記述式試験の他に、マークシート方式の日本地理・日本歴史・一般常識が課されるようになりました。本書では触れませんが、中国語以外の邦文試験（地理・歴史・一般常識）については、できれば早い段階から各種参考書や時事用語などを購入し、少しずつ準備を進めていくことが大切です。

さて、中国語ガイド試験は合格率が10～15%程度という難しい試験ですが（表1参照）、しかし試験である以上、それに適した学習方法、受験対策、適当な参考書などを上手に使って、努力と勉強を続けていけば、必ずやこの難関を突破することができるでしょう。残念ながら日本では“繁体字版”の中国語教材を入手するのは困難ですが、過去の出題内容から試験の傾向と対策などを掴み取ることは、試験突破への第一歩と言えるでしょう。

近年のガイド試験では、試験制度の改正により出題方法や問題形式が少しずつ変化しております。（表2参照）どのような出題形式であれ、必要とされる中国語⇔日本語双方向の翻訳能力を向上させるためには、中文読解（中文和訳）、和文中訳（作文）、語彙力（単語・成語）の各レベルアップが必要です。筆者の教室のガイド試験対策クラスでは、これらの要素について重点的に指導し、三十数年間に亘り抜群の合格実績をあげて参りました。以下に、各要素について簡単に解説しますので、学習の参考にして下さい。

<現代中国語学院編 書籍サンプル>

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

I) 中文読解・中文和訳に関する問題

中文読解および中文和訳の問題は中国語の総合力を試されていると言えます。中国語の語彙力・読解力・翻訳能力などの総合的な実力が必要です。

問題形式としては、以前は一編の文章内の下線部を中国語から日本語に翻訳させる中文和訳問題がありましたが、この部分は平成27年度よりマークシート方式が導入されて記述式はなくなり、正しい和訳文を選択させる形式となりました。その他には、問題文の内容について一致または不一致の選択式で問う問題や、語彙（接続詞や介詞など）を穴埋めさせる問題、単語を並べ換えて正しい語順を答えさせる問題などです。

近年までは、この分野の配点が総合的に高かったのですが、平成27年度より変更されました。配点は減りましたが、試験官はこれらの問題で高度な中国語の読解力と理解、正確な日本語への翻訳能力の有無を試していますので、75%以上の正答率があることが望まれます。

解答する際は、必ず文章全体を読んで文の大意や主旨を把握するようにしましょう。全体の主旨や意味を把握できれば、内容の一致・不一致や正しい訳例選択の問題などにも十分対応できるはずです。最近では、ネットなどで中国の新聞記事やコラムなどを閲覧できますので、日頃からそれらを活用して、中国語を意味の通る日本語に翻訳する練習を行うようにするとよいでしょう。

II) 一〈1〉和文中訳に関する問題（作文）：

中国語での“寫作能力”を試される問題です。平成27年度よりこの分野の配点が総合的に高くなり、問題量も増えました。近年の傾向として一編が200字程度の比較的長い日本語の文章を翻訳させる問題が出題されています。（表2参照）文章の内容は多岐に亘りますが、概ね少し硬い文章が多いようです。長い文を翻訳するコツは、最初に全文をよく読み、文脈の前後関係を理解し、句読点などで短い文に分けます。それぞれがどのような文体であるかを把握し、短文や状況文として訳し、更に接続詞などを上手に使って、全文を翻訳すると良いでしょう。

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

作文問題の出来具合は、覚えた単語の量と読んだ文章の量とに正比例すると言えます。色々な和文中訳の作文や文法の書籍（日本では主に簡体字版）が出版されていますが、気に入ったものを選び、多くの作文問題をこなしていくのも一法かと思います。一般的に作文の参考書には、模範解答や例文に日本語訳がありますので、これらの和文・中文両方を暗記して声に出して暗誦できるようにすれば、和文中訳の応用力を高め、そして会話能力のレベルアップにつながります。そして作文問題は必ず添削してもらうことも重要です。

作文問題の克服には、日本文の内容をよく理解し、どのような語を使ったらよいかをよく見極めて、解答することが大切です。とても難しく見える作文問題も、問題文を何度も読み返し、全体の意味を分析・解釈し、頭に浮かんだ単語・覚えている例文を臨機応変に選択・組み合わせれば、必ずや解答にたどり着けるものです。まずは、参考書やテキストの模範解答などを紙に何度も書いて覚え、自分で書いた翻訳文は何度も書き直して意味の通る文にしていく、これらを繰り返す実践することが、作文能力を養う良い方法だと思います。

Ⅱ) 一〈2〉和文中訳に関する問題（日本文化用語説明）：

近年では日本文化に関する用語などを、中国語で説明させる問題（「床の間」＝「壁龕」、「プロ野球」＝「職業棒球／職棒」など）が出題され、中国語での作文能力が試されています。この中ではカギとなる語句を上手に訳せるか否かが得点を稼ぐためのポイントとなり、作文能力だけでなく単語力も同時に試されているのです。

“日本文化”に関しては、各項目毎に説明すべきポイントと中国語のキーワードを整理してまとめておくといいでしょう。試験の際に、キーワードだけでも頭に浮かべば何とか説明できるようになります。項目の種類によって説明すべきポイントは変わりますが、当該用語について伝えるべきこと、外国人（中国人）に理解できることを主眼に置いて、「どんなもの／いつ／どこ／だれ／何のため」に注目するといいでしょう。例えば『お歳

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

暮』(平成19年出題)では「贈答品(風習)・年の暮れ・上司や恩師・感謝の意」などです。また、各項目について、とりあえず日本語で良いので説明すべき要点だけを簡潔にまとめ、それを中国語に翻訳していくというのも良い方法です。実は、“日本文化”について、日本語でもあまり上手に説明できない日本人受験生が意外に多かったです。通訳案内士の受験準備を契機に、“日本文化”の魅力や良さを改めて知るのも良いことでしょう。皆さんなりに“日本文化”について中国語でまとめたら、何度も紙に書いて覚え、また必ず声に出して暗唱することをおすすめします。書いて覚えて暗誦することを繰り返し実践することが、中国語の上達には最適な方法だと思います。

(日本文化に関する用語説明については後述の補足もご参照下さい)

Ⅲ) 単語や語彙(成語・慣用句を含む)に関する問題:

過去には15～20題程度出題されていた単語や語彙・成語の意味を問う問題(記述式)も、平成27年度からは、それまでの形式では出題されませんでした。しかし語彙力については、今後も別の出題方式で試されていくと思われる。例えば、成語については中文読解の中で、意味や使い方を問う問題があります。また、前述の和文中訳でも触れたように、用語の説明(「床の間」=「壁龕」、「プロ野球」=「職業棒球/職棒」)や長文の和文中訳問題では単語・語彙能力を併せて試しており、実際にこれらの問題を回答するには、相当量の語彙力がないと難しいです。

単語や成語・慣用句などは繰り返し覚えるしかありません。単語・成語を合わせて約7000個以上の暗記を目指して本試験に挑戦するのが理想です。暗記用の日中対訳の辞書や参考類を使って繰り返し覚えましょう。最近では電子辞書などもあるので、それらの便利な機能を活用する方法もありますが、その際は自筆することも忘れずに。前述したように、漢字は繁体字“正体”で正確に書かないと、せっかく覚えていた単語も試験では得点になりません。

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

通訳ガイド一次試験の中国語記述試験をパスするためには、当たり前のことですが、日頃から地道な努力が必要です。当学院出版物（現在簡体字版のみです）や、その他の辞書・参考書などを繰り返し精読して、暗記してしまうまで活用することが大切です。習熟度が高ければ高いほど、合格へより一歩近づくことが出来るはずです。語学は覚えるしかありません。覚えてこそものになるのです。辞書や参考書類を“手不釋卷”して、ぼろぼろになるまで使った勉強家こそ決まって“金榜有名”となるのです。俗に“熟能生巧”（習うより慣れる）と言うではありませんか。これから受験される皆さんのご幸運をお祈りしております。

<現代中国語学院編 書籍サンプル>

◎第2次試験について：

2次口述試験の実施方法は時代に伴って変化してきました。かつては、中国語と他の言語で口述試験の実施方法や内容が少し異なっていましたが、現在では通訳案内士試験の全ての言語で概ね共通した内容となっています。口述試験は会話テストのように思いがちですが、中国語を使った面接試験と言えますので準備と心構えが必要です。

2次試験を実施する会場により多少違いはありますが、最近の試験会場の様子は右図のような形式です。2人の試験官が1人の受験生に対し試験を実施し、試験時間は10分程度とされています。

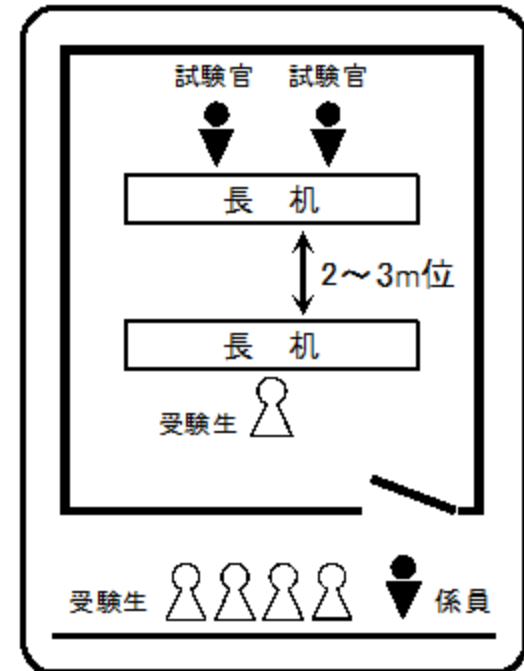
数年前までは、試験官との質疑応答が主流でしたが、2013年度より新たな試験ガイドラインが制定され実施方法が変更されました。大きく変わった点は、①通訳実技のテストと②与えられたテーマについて外国語でプレゼンテーションを行うことです。①②の内容は、主に日本の地理、歴史、政治、経済、産業、文化などについて外国人観光客が関心の高い事柄について出題されることになっています。また適性や人物考査についても併せて行われます。本書では、2次試験について詳しく解説することは致しませんが、本書に収めた『ガイド試験合格体験記』などを参考にして準備をして行かれるとよいでしょう。苦勞して一次試験合格というチャンスをものにしたのですから、怠りなく2次試験の準備をして、ストレートで最終合格を果たしたいものです。

現代中国語学院では、一次試験の合格発表後、合格者を対象に二次試験対策の特別講座を開講しております。この二次試験対策講座では、過去の二次受験者からの多くの体験談を基に、二次の口述試験に対する準備と、質疑応答の方法などを訓練しております。また、学院の講師などが試験官となって行う模擬口述試験なども行っております。詳細については、問い合わせせて下さい。

★問合せ先：

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-23-2 現代中国語学院
☎ 03-3590-3061(代) / FAX 03-3590-3067
ホームページ <http://www.gendai-chinese.com/>

試験会場の様子(例)



※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

◎通訳案内士（ガイド）試験の実施概要：

下記は近年の通訳案内士（ガイド）試験の実施実績をもとにした試験の概要です。試験の実施内容や日程は、ここ数年何度も変更されていますので、必ず試験の実施機関へ問い合わせて下さい。平成18年度より通訳案内士法が改正されたのに伴い、試験に関する法律も改正され、新たな試験免除制度などが実施されました。今後も見直しがあると思われます。28年度は、第1次試験で合格点をクリアした試験科目については翌年に限り当該科目の受験が免除となったり、外国語も含めた各科目について免除規定などがありました。詳細は必ず願書で確認して下さい。

通訳案内士（ガイド）試験概要

日本政府観光局（JNTO）

◆受験資格

年齢、性別、国籍、学歴等にかかわらず、どなたでも受験していただけます。

◆試験科目

(1)筆記（第1次）試験：

①外国語：英語（マークシート方式）、中国語・韓国語（記述マークシート併用方式）
フランス語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、ポルトガル語、
ロシア語、タイ語（記述式）

②日本地理（マークシート方式）

③日本歴史（マークシート方式）

④産業、経済、政治及び文化に関する一般常識（マークシート方式）

(2)口述（第2次）試験：

◎試験の方法：日本の観光地等に関連する地理、歴史並びに産業、経済、政治及び文化についての主要な事柄のうち、外国人観光旅客の関心の強いものを題材として、受験者に通訳案内の業務を擬似的に行わせる。

◆試験日程（予定）

願書配布・受付：5月中旬～6月下旬

第1次試験：8月下旬～9月上旬

第2次試験：12月上旬～中旬

最終合格発表：2月上旬

◆問い合わせ先

(独)国際観光振興機構(JNTO) インバウンド戦略部 受入対策グループ

通訳案内士試験係 TEL:03-6691-0940 (9:15～17:45 土日祝休業)

http://www.jnto.go.jp/jpn/projects/visitor_support/interpreter_guide_exams/index.html

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

◎中国語ガイド試験参考データ：

[表1] 1991年～の受験者数・合格者数(中国語部門)

年度別	受験者数	合格者数*	合格率
1991年(平成3年)	312名	29名	9.3%
1992年(平成4年)	387名	38名	9.3%
1993年(平成5年)	463名	40名	8.3%
1994年(平成6年)	594名	37名	6.1%
1995年(平成7年)	471名	44名	9.3%
1996年(平成8年)	472名	46名	9.7%
1997年(平成9年)	510名	58名	11.4%
1998年(平成10年)	576名	77名	13.4%
1999年(平成11年)	669名	72名	10.8%
2000年(平成12年)	659名	85名	12.9%
2001年(平成13年)	681名	95名	14.0%
2002年(平成14年)	673名	49名	7.3%
2003年(平成15年)	705名	59名	8.4%
2004年(平成16年)	688名	70名	10.2%
2005年(平成17年)	1,771名	228名	12.9%
2006年(平成18年)	2,229名	182名	8.2%
2007年(平成19年)	1,584名	324名	20.5%
2008年(平成20年)	1,593名	182名	11.4%
2009年(平成21年)	1,620名	165名	10.2%
2010年(平成22年)	1,548名	154名	9.9%
2011年(平成23年)	1,101名	163名	14.8%
2012年(平成24年)	1,049名	143名	13.6%
2013年(平成25年)	917名	137名	14.9%
2014年(平成26年)	906名	81名	8.9%
2015年(平成27年)	1,200名	86名	7.2%
2016年(平成28年)	1,476名	140名	9.5%

*最終試験まで合格した人数。

<現代中国語学院編 書籍サンプル>

[表2] 2001～2016年中国語第1次(記述)試験出題内容一覧

年度別	出題内容(配点)
2001年 (平成13年) (簡体字のみ)	1. 中文和訳; 下線部(2問)/拼音解読(3問) (20点/6点) 2. 中文和訳; 下線部(2問) (20点) 3. 穴埋め問題; 動詞・方向補語の使い方(8問) (8点) 4. 単語(10問) (20点) 5. 用語の説明; 「実印」「忘年会」(各40字程度) (16点) 6. 和文中訳; 240字程度の文章(1問) (10点)
2002年 (平成14年) (簡体字のみ)	1. 中文和訳; 下線部(2問)/拼音解読(3問) (20点/6点) 2. 中文和訳; 下線部(2問) (20点) 3. 穴埋め問題; 日文と中文を対照選択問題(8問) (8点) 4. 単語(10問) (20点) 5. 用語の説明; 「お通夜」「分別収集」(各40字程度) (16点) 6. 和文中訳; 180字程度の文章(1問) (10点)
2003年 (平成15年) (簡体字のみ)	1. 中文和訳; 下線部(2問)/拼音解読(3問) (20点/6点) 2. 中文和訳; 下線部(2問) (20点) 3. 多音字の識別(破音字); 選択式(8問) (8点) 4. 単語(10問) (20点) 5. 用語の説明; 「私鉄」「ボトルキープ」(各40字程度) (16点) 6. 和文中訳; 120字程度の文章(1問) (10点)
2004年 (平成16年) (簡体字のみ)	1. 中文和訳; 下線部(2問)/拼音解読(3問) (20点/6点) 2. 中文和訳; 下線部(2問) (20点) 3. 中文の成語・慣用句と日本語の対照問題; 選択式(8問) (8点) 4. 単語(10問) (20点) 5. 用語の説明; 「文庫本」「ワンマンカー」(各40字前後) (16点) 6. 和文中訳; 170字程度の文章(1問) (10点)
2005年 (平成17年) (簡体字のみ)	1. 中文和訳; 下線部(2問)/拼音解読(3問) (20点/6点) 2. 中文和訳; 下線部(2問) (20点) 3. 中文の成語・慣用句と日本語の対照問題; 選択式(4問) (8点) 4. 単語(10問) (20点) 5. 用語の説明; 「煮魚」「ホスピス」(各40字前後) (16点) 6. 和文中訳; 250字程度の文章(1問) (10点)
2006年 (平成18年) 【繁体字版】	1. 中文和訳; 下線部(3問)/注音符号解読(5問) (15点/10点) 2. 中文和訳; 下線部(2問) (20点) 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題; 選択式(5問) (10点) 4. 単語(14問) (14点) 5. 用語の説明; 「梅干し」「春一番」(各30～40字) (16点) 6. 和文中訳; 180字程度の文章(1問) (15点)

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

年度別	出題内容〈配点〉(配点は2001年度より公表)
2007年 (平成19年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；下線部(2問)／注音符号解説(4問)〈16点／8点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／諺の解釈〈12点／8点〉 3. 中文の穴埋め問題；選択式(5問)〈10点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「麦茶」「お歳暮」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；320字程度の文章(1問)〈15点〉
2008年 (平成20年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；下線部(2問)／注音符号解説(4問)〈16点／8点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／下線部解釈〈12点／8点〉 3. 中文の穴埋め問題(5問)〈10点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「軍手」「赤飯」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；190字程度の文章(1問)〈15点〉
2009年 (平成21年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；下線部(2問)／注音符号解説(4問)〈16点／8点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／8点〉 3. 中文の穴埋め問題；選択式(5問)〈10点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「親子丼」「老老介護」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；220字程度の文章(1問)〈15点〉
2010年 (平成22年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；注音符号解説(5問)／下線部(2問)〈10点／16点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／8点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「しりとり」「メタボ健診」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；160字程度の文章(1問)〈15点〉
2011年 (平成23年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；注音符号解説(5問)／下線部(2問)〈10点／16点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／下線部解釈〈12点／8点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「無縁社会」「おみくじ」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；160字程度の文章(1問)〈15点〉
2012年 (平成24年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；注音符号解説(5問)／下線部(2問)〈10点／14点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／10点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「風評被害」「福袋」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；130字程度の文章(1問)〈15点〉

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

年度別	出題内容〈配点〉
2013年 (平成25年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；注音符號解読(5問)／下線部(2問)〈10点／14点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／10点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「五月病」「駅ナカ」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；140字程度の文章(1問)〈15点〉
2014年 (平成26年) 【繁体字版】	1. 中文和訳；注音符號解読(5問)／下線部(2問)〈10点／14点〉 2. 中文読解；内容選択○×式(6問)／内容解釈〈12点／10点〉 3. 中文の慣用句と日本語の対照問題；選択式(4問)〈8点〉 4. 単語(15問)〈15点〉 5. 用語の説明；「芥川賞」「桜前線」(各30～40字)〈16点〉 6. 和文中訳；140字程度の文章(1問)〈15点〉
2015年 (平成27年) 【繁体字版】	1. 中文読解【M】；中文穴埋め選択式(2問)〈6点〉 拼音(注音符號)多音字選択式〈3点〉 成語解釈選択式〈3点〉／内容解釈選択式〈3点〉 2. 中文読解【M】；成語解釈選択式(2問)〈4点〉 中文並べ換え〈4点〉／諺の解釈選択式〈2点〉 3. 中文読解【M】；内容解釈選択式(2問)〈15点〉 下線部解釈選択式〈5点〉 4. 和文中訳；100～140字程度の文章(4問)〈28点〉 5. 用語の説明；「B級グルメ」「千秋楽」「箱根駅伝」「ひな祭り」〈32点〉
2016年 (平成28年) 【繁体字版】	1. 中文読解【M】；中文穴埋め選択式(2問)〈5点〉 成語反義語選択式〈2点〉／内容解釈選択式〈3点〉 2. 中文読解【M】；中文並べ換え〈4点〉／成語解釈選択式〈2点〉 内容解釈選択式〈3点〉 3. 中文読解【M】；内容解釈選択式〈5点〉 下線部解釈選択式〈4点〉／成語解釈選択式〈6点〉 4. 和文中訳；140～160字程度の文章(4問)〈28点〉 5. 用語の説明；「ハッピーマンデー」「スーパー銭湯」 「(料理の)薬味」「金太郎飴」〈32点〉

※【繁体字版】の問題は2006年(平成18年)より選択可能。

※【M】はマークシート方式の出題。

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

通訳案内士(ガイド)試験

第1次(記述)試験問題と解答

(分析解答付)

【繁体字版】

— 平成18年～22年 —
&
参問平成23～28年

※ご注意：参問平成23～28年の問題と解答は当該年度通訳案内士試験の擬似的な参考問題と解答です。実際に出題された問題内容とは異なる部分があります。

現代中国語学院 出版部

【繁体字版】 平成18年度 通訳案内士国家試験
中国語第1次(記述式)試験問題

一 本文

(注意) 中国語による解答は繁体字と簡体字のどちらを使用してもよいが、
どちらかに統一して解答すること。

1. 次の文中の注音符号(①～⑤)を漢字に書きあらため、下線部(a)(b)(c)をそれぞれ日本語に訳しなさい。(漢字各2点×5=10点, 日本語訳各5点×3=15点)

1 (a)乍到東京生活，人生地不熟，乘地鐵出門，都是件① ㄅㄨㄟ、
2 ㄟ、ㄉㄨ ㄩㄟ、。在新宿、東京那樣的大站換車，更有點叫人②
3 ㄌㄨ ㄉㄨ ㄨㄟ、ㄉㄨ ㄨㄟ、ㄉㄨ ㄨㄟ、，它不僅有很多個月臺，而且有的
4 地上三層，地下三層，手中雖握有地鐵圖，車站有路標，箭頭
5 也不少，但有時仍舊③ ㄉㄨ ㄨㄟ ㄉㄨ ㄨㄟ ㄨㄟ、ㄨㄟ、，只好問路。
6 (b)有幾次問路得到親切而具體的指導，給我留下了很好的回憶。為
7 甚麼他們對我那麼親切呢？我反復思索，從我研究的民俗學分析，
8 我認為，(c)我那半生不熟的日本話，可能幫了我的忙，使東道主一
9 聽就知道我是個④ ㄟ、ㄨㄟ、ㄨㄟ、ㄨㄟ、ㄨㄟ、之人，所以指導
10 我乘車時，非常親切、詳細，甚至有時領我到上車的地點。每憶
11 起那一張張和藹的笑臉，我總是⑤ ㄆ、ㄟ、ㄨㄟ、ㄨㄟ、ㄌㄨ、地說：
12 “謝謝您，指路的人。”

2. 次の文中の下線部(a)(b)をそれぞれ日本語に訳しなさい。(各10点×2=20点)

12 S君是過去的一位同事，見到人了就微笑著說“你好”或“您
13 好”。我就多少次“你好”、“您好”過。心中確實有一點暖洋洋的。
14 S君走了，這種被“你好”、“您好”的感覺就闕如了。
15 後來，我給別人寄賀年片，除了長輩的講究一點，寫寫套話，

16 平輩或者比較熟的，就寫“您好”兩個字。本來有圖省事的意思。
17 (a)寫“闔家歡樂、萬事如意、新年愉快、心想事成”等，除了字
18 數多需要“排版”外，還覺得落了俗套，卻又想不出簡潔得體的
19 話來，還是“您好”好。我就這麼“你好”、“您好”了多少張賀
20 年片。我從來沒有看到別人這麼寫過，這是創新。

21 “你好”、“您好”是手語裡最常用的一個詞。(b)食指平伸，
22 再平平地向前送，送到對方面前，表示“你”；然後迅速收回來，
23 收到自己胸前時轉手，把大拇指朝上，表示“好”。這就是手語“你
24 好”、“您好”。

3. 次の各組の見出しに挙げた中国語に対し，その日本語訳としてふさわしいものを選び，その記号を解答欄に書き入れなさい。(各2点×5=10点)

(1) 打水

- | | |
|----------|-----------|
| (a) 水をまく | (b) 水をむける |
| (c) 水をくむ | (d) 水をさす |

(2) 打盹兒

- | | |
|-------------|------------|
| (a) いねむりをする | (b) いびきをかく |
| (c) うたたねをする | (d) うなされる |

(3) 打耳光

- | | |
|-----------------|--------------|
| (a) 耳障りだ | (b) 耳鳴りがする |
| (c) げんこつをお見舞いする | (d) びんたを食わせる |

(4) 打烊

- | | |
|-------------|-------------|
| (a) 加熱してとがす | (b) 設計図をかく |
| (c) 看板にする | (d) しらばっくれる |

(5) 打手勢

- | | |
|-------------|------------|
| (a) 姿勢をくずす | (b) 姿勢を正す |
| (c) 手まねきをする | (d) 手まねをする |

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

[平成18年]

4. 次の日本語をそれぞれ中国語に訳しなさい。訳語は漢字10字以内にかぎる。

(各1点×14=14点)

- | | |
|------------|--------------|
| (1) 表札 | (8) ベストセラー |
| (2) 土踏まず | (9) グローバル化 |
| (3) ヘソくり | (10) プルトニウム |
| (4) インフラ | (11) 分譲住宅 |
| (5) ユーターン | (12) 海底ガス田 |
| (6) フェミニズム | (13) 出稼ぎ労働者 |
| (7) ハクビシン | (14) デジタルカメラ |

5. 次の各事項について、それぞれ30～40字の中国語で説明しなさい。句読点も1字として計算しなさい。(各8点×2=16点)

- (1) 梅干し
- (2) 春一番

6. 次の文を中国語に訳しなさい。(15点)

入社試験や面接では、ハイレベルなやる気や潜在能力を、過剰なまでに求められます。私たちは企業の要求に応じて、日々、自己分析や会社回りにいそしんでいるわけですが、就職して仕事で出会う人たちって、そんなに優秀な方々ばかりなのではないでしょうか？ 学業が楽しくなってきたこの時期に、なぜ面接や筆記試験の準備に多くの時間を割かなければならないんだろうと思うと、腹が立ちます。

二 生 詞

1.

- 1 乍 : ~したばかり, ~したとたん
- 1 人生地不熟 : 知人もなければ土地にも不案内である
- 1 乗地鐵出門 : 地下鉄に乗って外出する
- 1 不易之事 [ㄅㄨˋ ㄩˋ ㄉㄨˋ ㄩˋ] : 簡単なことではない, 並大抵ではない
- 2 大站換車 : 大きな駅で乗り換える
- 2 暈頭轉向 [ㄩㄢˋ ㄊㄨˋ ㄉㄨˋ ㄩㄢˋ] : 頭がクラクラして方角を見失ってしまうこと
 - * “暈頭轉向”の“轉[ㄉㄨˋ ㄩㄢˋ]”は、台湾では“轉[ㄉㄨˋ ㄩㄢˋ]”第3声なので [ㄩㄢˋ ㄊㄨˋ ㄉㄨˋ ㄩㄢˋ] と表示した方が分かりやすい。
- ∴
- ∴

三 翻訳のポイント

1.

[本文の大意] 東京で生活を始めた頃は、地下鉄の複雑さに悩まされた。でも何度かとても親切に道を教えてもらったことが良い思い出として残っている。今思うと私のたどたどしい日本語が、外国人であることを分からせ、親切にしてくれたのかもしれない。

- 2 1 在新宿、東京那樣的大站換車，更有點叫人暈頭轉向，
 - ① “人”を兼語とする兼語文なので「新宿や東京のような大きな駅での乗り換えは、もっと大変で頭が少しくらくらする」のように訳す。
 - ② “更”は「いっそう/ますます」の意。
- ∴
- ∴

四 模範解答

1.

- ①不易之事 ②暈頭轉向 ③心中無數 ④異國他郷 ⑤自言自語

[全 訳] (解答は下線部参照)

(a)東京に来て生活し始めたばかりの頃は、知人もいなければ地理も不案内で、地下鉄に乗って出かけるのは、いつも並大抵のことではなかった。……

⋮

3.

(1) 打水 = 水をくむ

⋮

4.

(1) 門牌

(2) 腳心／腳掌心

⋮

5.

(1) 梅干し：梅乾／酸梅 (下線部3 6字)

a 是指把梅子用鹽腌後曬乾，加上紫蘇後放入梅醋淹 ……

⋮

6.

a 進公司的考試及面試，過分追求高度的幹勁及潛在能力。
為了適應公司(=企業)的這一要求， ……

【繁体字版】 平成23年度 通訳案内士国家試験

〔参考用〕中国語第1次(記述式)試験参考問題

※以下の問題は平成23年度通訳案内士試験の擬似的な参考問題です。実際に出題された問題内容とは異なる部分があります。

一 本文

(注意) 中国語による解答は簡体字と繁体字のどちらを使用してもよいが、どちらかに統一して解答すること。

1. 次の文中の注音符號(①～⑤)を漢字に書き改め、下線部(a)(b)をそれぞれ日本語に訳しなさい。(26点)

(漢字各2点×5=10点, 日本語訳各8点×2=16点)

- 1 相傳，中國古時候有一種叫“年”的怪獸，頭長觸角，兇猛
2 異常。“年”長年深居海底，每到除夕才爬上岸，吞食牲畜傷害人
3 命。……

⋮

〔《年獸的傳說》— 如真(摘自：大紀元時報)〕

2. 次の文を読んで設問に答えなさい。(※なお試験問題用に本文中の語句をいくつか変更しています)(20点)

- 27 早在百年前，日本國鐵對火車便當的宣傳廣告就相當積極。
28 隨著鐵路交通的效率化，停車時間大幅縮短，「買便當上車慢慢享
29 用」便成了一種既必要卻也時髦的集體行動。……

⋮

〔《車站便當》— 李明璫(摘自：中國時報)〕

※通訳ガイド試験 中国語過去問題解答集【繁体字版】のサンプルです。

[平成23年]

3. 中国語の意味に最もあう語をそれぞれ選び、解答欄に符号で答えなさい。

(各2点×4=8点)

(1) 鼓動

- | | |
|------------|----------|
| ① リズムを取る | ② 動悸 |
| ③ ドラムを演奏する | ④ 奮い立たせる |

(2) 鼓起

- | | |
|--------|---------|
| ① 扇ぐ | ② 元気を出す |
| ③ 指揮する | ④ 目覚める |

(3) 鼓噪

- | | |
|----------|--------|
| ① 扇動する | ② 意気込む |
| ③ がやがや騒ぐ | ④ ファイト |

(4) 鼓勁

- | | |
|--------|----------|
| ① 励ます | ② 無理強いする |
| ③ 切迫する | ④ 張り合う |

4. 次の語句をそれぞれ中国語に訳しなさい。字数は漢字10文字以内とする。

(各1点×15=15点)

(1) 馱 洒 落

(9) 堪 忍 袋

(2) レアアース

(10) 時差ぼけ

(3) おどおど(する)

(11) 雑魚寝

(4) 仏頂面

(12) バーチャルリアリティー

(5) 八百長

(13) ツイッター

(6) ネットオークション

(14) セレブ

(7) ペットボトル

(15) アウトレットモール

(8) インフレーション

⋮

二 生 詞

1.

1 相傳 : 伝えられるところによれば～だそう

1 怪獸 : 怪獸, 化け物

⋮

三 翻訳のポイント

1.

[本文の大意] かつて中国には「年」という怪獸がおり、毎年大晦日に人々に害を加えていた。……

2 1 每到除夕才爬上岸, ……

“每到……才……”は「～が来た時のみ～する」の意。

⋮

四 模範解答

1.

①扶老攜幼 ②氣宇不凡 ③安然無恙 ④恍然大悟 ⑤欣喜若狂

[全 訳] (解答は下線部参照)

言い伝えによれば、中国には昔「年」という怪獸がおり、頭部は長く触覚を持ち、非常にどう猛であった。……

⋮

2.

問 1.

(1) [○]

(2) [○]

(3) [×]

⋮

[全 訳]

百年も前から、日本の国鉄は駅弁の PR 広告に対してとても積極的であった。鉄道交通の効率化によって、(駅での) 停車時間は大幅に短くなり、……

⋮

3.

(1) 鼓動 = ④ 奮い立たせる

(2) 鼓起 = ② 元気を出す

⋮

4.

(1) 拙劣的笑話／無聊的笑話

(2) 稀土元素

⋮

5.

(1) 無縁社会：無縁社會／孤獨社會（下線部40字）

a 指的是，家庭社會的人際關係淡薄，孤立者增加的現象，而造成了自殺、孤獨死增加的社會問題。……

⋮

6.

a 孩子越來越少，老人越來越多，所以我覺得這個社會有可能走向無政府狀態(＝無程序狀態)，……

⋮